

2014年6月5日

公益財団法人 日本サッカー協会
2014年度 第7回理事会

協議事項

1.	2014/2015年競技規則改正の件
	<p>(協議) 資料No.1</p> <p>2014/2015年のサッカー競技規則改正は別紙の通り。</p>
2.	各種委員会委員及び部会員選任の件
	<p>以下の者を委員・部会員に追加したい。</p> <p>(1)女子委員会 委員 窪田 慎二 (くぼた しんじ) /Jリーグフットボール統括本部長</p> <p>(2)競技会委員会 第2種・第3種・第4種大会部会 部会員 村山 勉 (むらやま つとむ) /Jリーグフットボール統括本部 強化・アカデミー部長 また、審判委員会普及部会のメンバーについては、以下の通り、前回5月理事会からの変更はない。</p> <p>① 部会長 高橋 武良 審判委員/2級審判インストラクター ② 部会員 廣嶋 禎数 S級審判インストラクター/JFAトップレフェリーインストラクター/元国際審判員 ③ 部会員 恩氏 孝夫 1級審判インストラクター ④ 部会員 中込 均 1級審判インストラクター ⑤ 部会員 吉野内 浩志 1級審判インストラクター ⑥ 部会員 阿部 義秀 2級審判インストラクター ⑦ 部会員 小川 光 2級審判インストラクター</p> <p>※下線は、新任</p>
3.	2014 F I F Aワールドカップブラジル 三浦知良選手派遣の件
	<p>三浦知良選手は1982年、単身でブラジルに渡り、1986年にサントスFCに加入。1990年までブラジルでプロ選手として活躍した。帰国後、ブラジルでの経験を持ち帰って日本サッカーの発展に大きく貢献した。</p> <p>ブラジルで開催されるワールドカップは日本や現地日系社会の人々にとって、また、JFAにとっても特別な大会である。来年、日伯友好修好120周年を迎えるということもあり、以下の活動を通じて日伯友好に寄与できるものと確信する。</p> <p>なお、Jリーグ期間中であるにもかかわらず、派遣については本人ならびに横浜FCに深いご理解を頂くことができた。</p> <p>活動内容：</p> <p>① 2014年6月17日 JFA名誉総裁高円宮妃殿下がご臨席されるイベントへの参加 ② 2014年6月17日 現地の日本人会・日系団体への訪問・歓迎イベントへの参加 ③ その他 (今後調整)</p> <p>費用負担：航空券、現地移動にかかわる経費・宿泊 (食事込) JFA負担とする</p>

(参考) 三浦知良選手のブラジル時代 (1982年～1990年)

1982年12月 静岡学園高等学校を8ヶ月で中退。15才単身でブラジルのプロチーム『ジュベントス』へ留学。

1986年2月 ペレがいた名門「サントスFC」と最初のプロ契約。

1987年2月 パラナ州リーグ「ソシエダージ・エスポルチーバ・マツバラ」と契約。

1987年10月 アラゴアス州リーグ「クルーベ・デ・レガッタス・ブラジル」(CRB)と契約。

1988年2月 サンパウロ州リーグ「キンゼ・デ・ジャウー」と契約。サッカー王国で最もレベルの高いサンパウロ州リーグの桧舞台に登場。ここで日本人として初ゴール(対コリンチャンス)。

1989年2月 パラナ州リーグ「コリチーバFC」と契約。

1990年2月 サンパウロ州リーグ「サントスFC」と再契約。

1990年 帰国